

国際経済科 小中連携授業

7月13日（金）、国際経済科3年生が小野市立市場小学校と小野市立小野南中学校において、日頃学習している内容についての出前授業を実施しました。内容は「英語実務」「中国理解」「ビジネス基礎」の3科目です。学習指導案を作成し、授業展開についても研究し、昨年度導入されたiPadを効果的に利用するなど、高校生ならではの観点から授業をしていました。

国際経済科で学習している国際理解やビジネスに関する授業に興味を持ってもらい、交流を深め、高校生の姿を参考に自分自身を考えるきっかけとなればと考えています。

実施内容

市場小学校は英語と中国語の2科目、小野南中学校は英語・中国語・ビジネスの3科目を実施。

①英語に関する内容

英語による自己紹介をはじめ、イラストを使ったクイズなど、グループを中心とした授業を実施しました。

②中国語に関する内容

国際経済科の「中国理解」の授業内容を生かし、日常的な会話から中国に関する知識の向上、日本でおなじみのキャラクターは中国語ではどう発音するかなど、身近な事例を使いながら授業を展開しました。

③ビジネスに関する内容

ディスカッションを含めて、様々な事例から商品売買のアイデアの提案などを高校生と一緒に考えました。

市場小学校での授業風景



【中国語の学習風景】



【英語の学習風景】



小野南中学校での授業風景



【ビジネスの授業風景】



【英語の授業風景】



【中国語の授業風景】